

プロロジス、マルチテナント型物流施設 「プロロジスパーク北名古屋」の起工式を挙行



物流施設専門の不動産開発会社プロロジス(日本本社: 東京都港区東新橋)は、2008年7月16日、マルチテナント型(複数企業向け)物流施設「プロロジスパーク北名古屋」の起工式を愛知県北名古屋市の建設予定地にて執り行いました。

起工式には、北名古屋市 武市 重信 副市長をはじめ関係者の皆様や近隣企業の皆様、設計・施工を担当する新日鉄エンジニアリング株式会社から羽矢 惇 代表取締役社長や関係者の方々、プロロジスからはプレジデント兼日本共同 CEO の山田 御酒らが参列し、工事の無事そして今後の事業の発展を祈願しました。「プロロジスパーク北名古屋」の竣工は2009年6月を予定しており、入居企業を募集しています。

プロロジスパーク北名古屋 について

施設概要

「プロロジスパーク北名古屋」は、敷地面積 21,942 平方メートル、延床面積 46,728 平方メートル、地上4階建の複数企業向け流通型物流センターです。3階へ大型トラックが直接アクセスできるスロープを備えており、1-2階と3-4階に分けて利用することを想定して計画されています。さらに1-2階と3-4階をそれぞれ2分割することができ、最大4社での利用が可能です。トラックバースは1階と3階合わせて約50台、倉庫内には荷物用エレベーター、垂直搬送機を備え、効率の高い運用を可能にしています。また、周辺環境に配慮した緑化計画などを検討する予定です。

建設予定地

「プロロジスパーク北名古屋」は、名古屋駅より約8km、名神高速道路の一宮ICより約4km、小牧ICより約8kmの地点に位置し、また東側の名古屋高速1号線、西側の名岐バイパスにより、名古屋市内はもちろん、中部エリア全体へのアクセスに至便であり、陸上輸送のための拠点として非常に恵まれた立地です。また名鉄犬山線の西春駅からも約1.5kmと、通勤にも便利な場所に立地することから、入居企業の従業員の確保にも非常に有利です。

愛知県内のプロロジスパーク

愛知県内ではすでに「プロロジスパーク セントレア」(愛知県常滑市セントレア、マルチテナント型、入居企業募集中)、「プロロジスパーク小牧」(愛知県小牧市)など4施設を運営中であり、「プロロジスパーク北名古屋」を含めると、プロロジスが愛知県内で開発・取得・運営中の施設は計5棟となります。なお「プロロジスパーク小牧」には、このたび日本通運株式会社の入居が決定し、先に入居、稼働しているリンナイ株式会社と合わせて、入居率は100%となります。

「プロロジスパーク堺」取得について

「プロロジスパーク北名古屋」は新日鉄グループが所有していた土地を取得し、開発するものです。またプロロジスは同じく新日鉄グループが大阪府堺市に開発・所有していた物流施設を本年 3 月に取得し、株式会社ヒガシトゥエンティワン専用施設「プロロジスパーク堺」を運営中です。

プロロジスは、物流施設の立地選定、開発、設計施工から運営・管理まで、関連業務すべてをワンストップで提供する物流施設専門の不動産開発会社として、社会基盤や経済、人々の生活を支える物流企業や各メーカーの最良のサポーターであるべく、そのニーズに応えるため日本全国を網羅する物流施設ネットワークを構築する計画であり、今後も、日本各地の戦略的物流拠点に物流施設を開発・取得・運営していきます。

「プロロジスパーク北名古屋」概要

名 称	プロロジスパーク北名古屋
所 在 地	愛知県北名古屋市沖村権現
敷地面積	約 21,942 m ² (6,637 坪)
延床面積	約 46,728 m ² (14,135 坪)
構 造	S 造(1～3 階柱 CFT)、地上 4 階建
着 工	2008 年 8 月
竣 工	2009 年 6 月予定